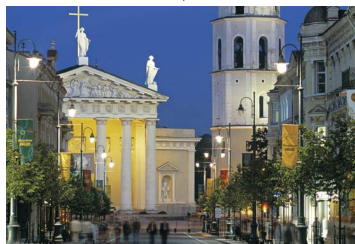


バルト三国(リトアニア・ラトビア・エストニア)11 日間の旅

第二次大戦の戦時下、自らの家族の危険をも顧みず多くのユダヤ人を命を救った日本の外交官「6千人の命のビザの物語」日本のシンドラー杉原千畝記念館や琥珀の産地として名高いバルト海を望む世界遺産クルシュ砂州、十字架の丘、中世の名残が残る世界遺産各都市、ラトビアのリガやエストニアのタリンを、2名様から専用車で日本語ガイド付きにて、お楽しみ戴けます。

Day 1 リトアニア・ビリュニス

成田空港発午前 11 時フィンランド航空にて、ヘルシンキ経由でリトアニアの首都、ビリュニスへタ刻到着します。18 時、到着後、空港で日本語ガイドがお待ちしています、専用車で市内ホテルへ、ヴィリュニスは、ネリスとビルネル川の合流点に位置し中世の美しい街並みが残っています。



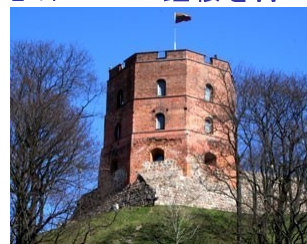
ヴィリュニス市内ホテルへ泊。

Day 2 ビリュニス

ホテルにて朝食後、日本語ガイドがビリュニス市内の観光にご案内いたします。



ユネスコの世界文化遺産に指定されているビリュニスの旧市街をご案内いたします。(聖アンナ教会、聖ペテロ&パウロ教会、大聖堂、ビリュニス大学、夜明けの門等)旧市街は迷路のような路地が入り組んだ中世の小さな街を彷彿とさせます。旧市街の中心部に立つ鐘楼を持つ大聖堂、ゴシック建築の宝石のようでもあります。



キャッスルヒルを散策後、ビリュニス市内の景色が一望にできる赤レンガ作りの西塔にご案内いたします。この塔の建設は13世紀に遡り、その後、街の大火後にグランドディューク・ビタウタスにより1419年に再建されています。1610年に貴族の為の刑務所となり、1655年～1661年ロシアの占領時代に城の塔と城壁が壊されました。現在の塔は1930年に復元され一部が保存遺跡として展示され3階建ての塔の内部は中世の武器や弾薬その他歴史的な品々が展示されています。



このプランへのお問合せ・お申込みは

こだわりの旅・ロシア 株式会社トラベルプラザ

TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp



ヴィリユニス市内ホテル 泊。

Day 3 ビリユニスートラカイーカウナス

ビリユニス→湖に浮かぶ古城トラカイ→リトアニア第二の都市カウナスへ

ホテルにて朝食後、ガイドと共に専用車でトラカイを経由してリトアニア第2の都市、カウナスへ

途中、中世の古城、トラカイ城を見物します。



中世リトアニアの首都、トラカイ、湖の真ん中の島に位置している赤レンガのトラカイ城は 14 世紀に遡ります。

現在内部は中世の歴史を展示する美術館になっています。

湖畔のレストランで昼食、

午後、カウナスへ向かいます。カウナス到着後、市内観光へご案内いたします。



カウナスは人口 430 万人、リトアニアの二番目に大きい都市です。ネムナズ川とネリス川の合流地点に位置し、第二次世界大戦中에서도破壊されていない都市でもあります。したがって、今でも古代建築のモニュメントが数多く残っています。“ホワイト・スワン”、Archicathedral 聖堂、聖フランシスコ・ザビエル教会、イエズス会修道院、Perkunas と愛称で呼ばれる 13 世紀の城、旧市庁舎、旧市街は、最も重要な古代都市の建造物として色濃く残っています。



カウナスでは、6 千人の命のビザの物語で知られる、旧日本領事館は今でも杉原千畝記念館もご案内いたします。

カウナス市内 ホテル 泊。



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0

FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

Day 4 Kaunas – Sauliai – Klaipeda

カウナス→シャウレイ(世界文化遺産十字架の丘)→クライペダ

ホテルにて朝食後、ガイドと共に専用車で、ユネスコの世界遺産に指定されていますシャウレイの十字架の丘へご案内いたします。

シャウレイのローカルレストランにて昼食



シャウレイはリトアニアの小さな工業都市です。市内から 12k 北に位置する Kalnas の丘にはリトアニアの巡礼の中心地でキリスト信仰とリトアニアのナショナル・アイデンティティへを表す十字架が数千数百と立っています。その後、バルト海近くのクライペダへ向かいます。



クライペダ到着後、市内観光へご案内いたします。クライペダはリトアニアの主要な海港であるため、“海へのゲートウェイ”と呼ばれています。旧郵便局、手工芸品店、旧市街の旧劇場、サイモンダッハ広場は一見の価値があります。

クライペダ市内ホテル 泊



Day 5 クライペダ→ニダ(世界遺産クルシュ砂州)→クライペダ

ホテルにて朝食後、ガイドと共に専用車で、ニダへの日帰り観光へご案内します。

クライペダから Neringa へのフェリーで運河を渡し、クルシュー砂州国立公園の観光ツアーへ。



西のバルト海、東側に大きな砂丘の自然の素晴らしさをご覧ください。海岸では琥珀を採取することもできます。フィッシャーマンズビレッジ・ニダ。昼食

昼食後、トーマス・マンの家を訪問します。



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0

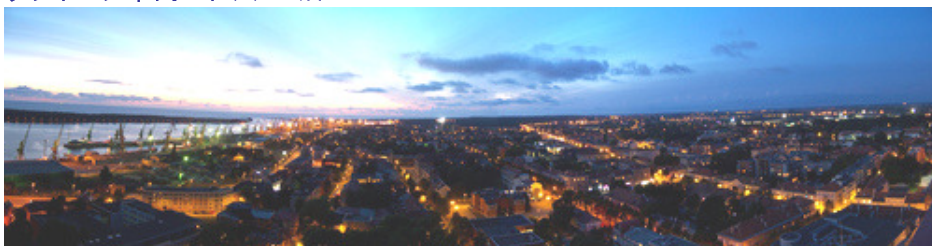
E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp



トーマスマンは最初の1929年にニダを訪問しました。後にRauschenを訪問しています一年後に建築家ハーバート Reissmannによって設計された夏の家は、“義母”丘の上に建てられました。その家は漁師の家を彷彿とさせ、それは彼の創造性と休息そしてリラックスする場所でノーベル賞受賞者の新しい居住地となりました。トーマス・マンと彼の家族は1930年から1932年からこの地に3年連続した夏を過ごしこの間にトーマス・マンは、休息だけではなく、彼は様々な記事、エッセイ、多数の手紙や小説。ヨセフとその兄弟を執筆いたしました。

ニダ観光後、クライペダへ戻ります。

クライペダ市内 ホテル 泊



Day 6 Klaipeda – Rundale - Riga

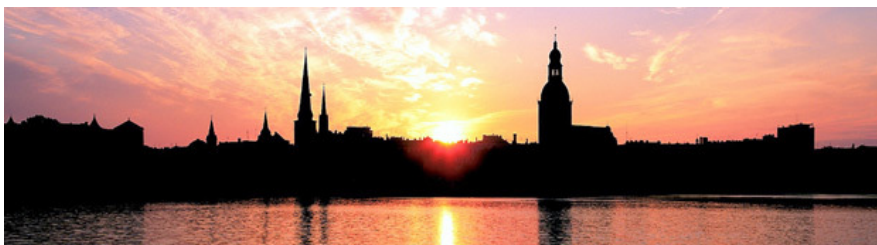
クライペダ→ルンダール→ラトビア・リガへ

ホテルにて朝食後、ガイドと共に専用車で、ラトビアのリガへ向かいます。途中ルンダール宮殿観光



ルンダール宮殿：バルト諸国におけるバロック建築の最も壮大な傑作として、リガから 70 キロの距離に位置しています。それはイタリアの建築家 FB ラストレリにより 18 世紀にバロック様式で最初の部分に建てられました。彼は、ロシアのサンクトペテルブルクの冬の宮殿など、最高の建築物の多くを作ったイタリアの天才でもあります。宮殿は最も印象的なゴールデンホール、ホワイトホール、クールラント・エルンスト・ヨハン・ビロン公の寝室があり、美しいフランス風の庭園を備えています。夕刻、リガへ到着。

リガ市内ホテル 泊。



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

Day 7 Riga

ラトビアの世界遺産都市、リーガ滞在

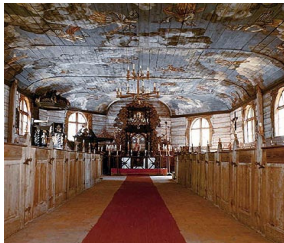
ホテルにて朝食後、ガイドと共にリガ市内観光へご案内いたします。



中世のハンザ同盟の町は、尖塔と3つの素晴らしい美術館、世界最大のパイプオルガンを誇るドーム大聖堂、古いギルドハウス都市、リガ城、サンピエトロ大聖堂があり、リガは、19世紀後半のアールヌーボー様式の20世紀初頭の建築様式のヨーロッパの主要な指数の一つとして知られるようになった理由として、ユーゲントシュティールのヨーロッパ最大の色濃い(ドイツのアールヌーボー)の建物を誇っています。



市内レストランにて中食のためフリー
午後は戸外の美術館を観光します。



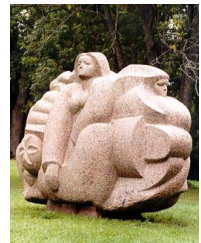
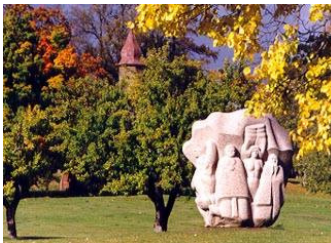
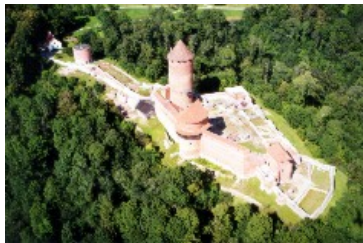
博物館はリガの中心部から14キロの絵のような湖Juglaのほとりに位置し1924年にオープンし、現在ではヨーロッパ最古のオープンエアの美術館の一つです。ラトビアのすべての地域の古い家の家庭用品、農民、漁民、職人の生活様式が展示され、博物館は107棟(約100ヘクタール)があります。観光後、リガ市内に戻ります。

リガ市内ホテル 泊

Day 8 Riga – Sigulda – Tallinn

リガ→スィグルダ→エストニア・タリン

ホテルにて朝食後、スィグルダ経由、エストニアのタリンへ移動します。



Turaida 博物館はTuraida の歴史的な中心であり、11世紀以来行われたイベントを伝え考古学的、歴史的、芸術的なモニュメントで構成されています。Turaida 教会は地元の農村の職人によって建てられた最古の木造教会の一つで、



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

TEL : 0274-22-5500 FAX : 0274-22-5400

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

ここに有ります。



ラトビアのスイスと呼ばれるスィグルダは、ラトビアで最も美しい町の一つでリガから約50キロ、Gauja川渓谷に位置しています。スィグルダはGauja国立公園にあり、最も人気のある観光地やレジャー先としてだけでなく、ラトビアの有名なボブスレイやダウンヒルスキーのウィンタースポーツのリゾート地として知られています。中世のロマンチックな遺跡を訪問。十字軍の城、スィグルダの郊外にあるクロポトキンの宮殿をお楽しみいただけます。

その後、エストニアのタリンに移動します。夕刻、タリンに到着。

タリン市内ホテル 泊



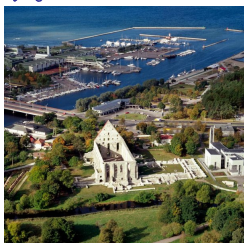
Day 9 Tallinn

エストニアのタリン滞在

ホテルにて朝食後、ガイドと共にタリン市内観光へご案内いたします。



旧市街は中世にまで遡る美しい旧市街、最高のゴシック建築が見られます。趣のある狭い通りや美しい商店を訪問できます。Toompea 城、13 世紀のドーム教会、アレクサンダーニエブスキの 19 世紀のロシア正教会大聖堂、15 世紀の市庁舎広場、タリンのハンザ同盟のメンバーシップを祝うために構築された旧ギルド、聖オラフ教会が有ります。



Rocca Al 午後は、ロッカアルマーレビジュタウカンを観光します。

Afternoon tour of



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

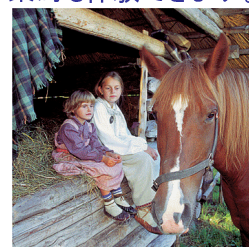
TEL : 0274-22-5500

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp

FAX : 0274-22-5400



エストニア野外博物館(1957 年設立)は、タリンの中心部から 8 キロのロッカ・アル・マーレと呼ばれる美しい場所に有ります。海岸の岬の上の緑豊かな野外博物館は、79 ヘクタールの広大な海辺に古いエストニアの建物のユニークなコレクションを展示しています。様々な時代や地域からの風車や水車は、ここで一緒に展示され。祝日には博物館で伝統的なスタイルで祝われています。手工芸品は、メインゲートウェイで販売、乗馬も体験できます。



タリン市内ホテル 泊

Day 10

タリンからヘルシンキ経由のフィンランド航空にて成田へ向かいます。

ホテルにて朝食後、出発までフリー

午後14時前後フィンランド航空便の航空機にてヘルシンキ経由で帰国の途に

Day 11

午前10時前後 成田空港に到着 解散



このプランへのお問合せ・お申込みは

株式会社トラベルプラザ

TEL : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 5 0 0 FAX : 0 2 7 4 - 2 2 - 5 4 0 0

E-MAIL : info@travel-plaza.co.jp